



まちとひと

市民百景

第14回

先輩たちがいなくなり芽生えた自覚

チャレンジジャーとして臨む甲子園

花巻東高校硬式野球部 金野 快さん (17)



「甲子園が決まった時、嬉しさもあつたがほつともした。選ばれたからには岩手県代表として責任を持つプレーしたい」と話すのは、花巻東高校の硬式野球部に所属する金野快さん。金野さんは当市出身で、3月18日(火)から開催される第97回選抜高等学校野球大会に出場する。「各地区代表が集まり、自分たちより強いチームも多いのでチャレンジジャーとして臨みたい。そして、自分のピッチングを最大限發揮して日本一を獲りたい」と力強く誓った。

金野さんは、2024年の秋季大会で主力として活躍。チームを東北大会ベスト4まで導いた。しかし、秋季大会について「これまで先輩たちに頼り切りになっていたことに気づいた。どうすればいいのか」という不安から自分のピッチングができない時があった。これからは自分がチームを引っ張る気持ちでピッチングをしたい」と悔しさを見せた。

釜石で育ち、野球を続けてきて、人間性と野球の技術を磨くため地元を離れる決意をしたという。「釜石は自分のふるさとであり、大変お世話になつたと感じている。これからプレーで恩返しをしてきたいと思うのでぜひ試合を見てほしい」と話す金野さんからチャレンジジャーとしての熱い闘志を感じた。

すこやか アイドル

「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1~5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか?

市オープンシティ・プロモーション室 (☎ 27-8463) または市のホームページからご連絡ください



坂本 奏樂ちゃん
(3歳)
これからも元気に大きくなつてね!!



三浦 帆乃果ちゃん
(3歳)
元気に育つてくれてありがとう!



梅島 ななかちゃん
(2歳)
我が家のお子さん
元気に楽しく過ごそうね!



金石市LINE公式アカウント